

令和8年度「女性・若者が生き生きと活躍できる企業」開拓事業 業務委託仕様書

1 目的

本県においては、進学や就職等による若年層の県外流出が依然として大きく、その要因のひとつは魅力的な雇用の場（給与水準、福利厚生、業種、業務内容など）の不足にあると考えられる。

そこで、女性や若者が生き生きと活躍できる企業の立地を推進するため、民間企業が有する情報、ネットワーク、ノウハウなどを活用した企業情報の収集により、立地可能性のある企業を掘り起こし、企業訪問（WEB 会議を含む。）を実施するほか、本県への視察を実施することで、本県への立地に向けたきめ細かな企業誘致活動を展開する。

なお、女性や若者が生き生きと活躍できる企業とは、女性・若者が自らのライフステージや価値観に応じて働き方を選ぶことができるとともに、「人とのつながり」を大切にし、安心して挑戦できる環境を備えた企業のことをいう。

2 名称

「女性・若者が生き生きと活躍できる企業」開拓事業

3 委託期間

契約締結の日から令和9年3月31日（水）まで

4 委託業務

(1) 対象とする企業

下記①及び②に該当する企業を原則とする。

①当該企業又はその企業の親会社の3期分の収支決算書を有する企業

②日本標準産業分類（平成25年総務省告示第405号）に掲げる製造業、情報関連産業、流通関連産業に該当する企業

なお、特に自動車・航空機器関連産業及び半導体関連産業に該当する業種は、重点産業分野として位置付けており、本事業により誘致したい分野である。

(2) 内容

令和7年度「女性・若者が生き生きと活躍できる企業」開拓事業の調査結果を踏まえ、下記の①から④の業務を実施すること。なお、事業の実施に当たっては、(1)に掲げる企業に、訪問等の方法で接触することを原則とする。

①分析・提案

外部環境（市場の動向や国の施策方向性等）及び地域の強み（地場産業の優位性・関連性、就業環境及び人材確保の現状等）を分析すること。

また、上記を踏まえ、本県の強みを生かしたターゲット業種や分野を選定し、該当企業等に対する誘致戦略（効果的な訴求方針）を提案すること。なお、その検討にあたっては、適宜、県と協議を行うこと。

②ターゲット企業のリストアップ及び企業訪問等支援

上記①の分析に基づき、ターゲットとすべき企業各社の経営戦略との整合性や地域への波及効果等を踏まえ、県への進出可能性が高い企業を50社程度選定したターゲット企業リストを作成・提出すること。

また、選定した企業のうち優先度の高い企業10社程度を対象に、県による企業訪問や面談等を支援すること。

③視察支援

本事業でリストアップした企業が進出検討のために視察を行う場合、視察の1ヶ月前までに視察参加企業概要書を提出し、視察に要する費用(航空券代、宿泊費等)の一部を助成すること。また、助成対象は、より具体的に地方進出を検討している企業とする(3社程度を想定)。

なお、視察に関する調整(日程調整、視察先へのアポイント等)は県が行うこととする。

④立地情報等の報告・定例会の実施

本事業において接触した企業に地方進出の計画があり、本県が候補地となる可能性がある場合は、速やかに県に電話又はメールにより随時報告する(後日、ターゲット企業リスト(様式第1号)に追記して提出する。)

また、本事業全体の実施状況及び今後の実施方針について、月1回以上の頻度で県に報告・協議すること(WEB会議又は対面による)。

(3) 実施方法

本事業の実施方法等については、受託業者と県が協議の上、決定する。

(4) 成果品の提出

本事業の成果品として、下記のとおり提出すること。

①分析・提案書

令和8年9月末までに、(2)①の分析結果及び提案書を提出すること。

②ターゲット企業リスト

(2)②のターゲット企業50社程度については、令和8年10月末までに選定を行うこと。また、接触した企業の概要及び訪問内容等を、接触した翌月15日までにターゲット企業リスト(様式第1号)に毎月追記し、電子データで提出すること。

③視察参加企業概要書

視察日の1ヶ月前までに本県視察に参加する企業及び視察希望先の概要書(様式第2号)を作成し、提出すること。

④実績報告書

全ての業務完了後、速やかに実績報告書(様式第3号)を作成し、提出すること。

⑤その他、県が提出を求めるもの。

(5) その他

①仕様書に記載のないことについては協議の上、決定すること。

②当該事業に係る提案書及びリスト等の制作物、知り得た情報等は宮崎県に帰属するものであり、第三者への提供を行わないこと。

③提案事業の実施に当たっては、企画・運営に関する業務全般を行うこと。

16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								

40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								

※項目等を網羅していれば、任意様式でもかまわない。

視察参加企業概要書

記録者：〇〇 〇〇

企業名	〇〇〇〇株式会社
所在地	東京都〇〇区〇〇
会社概要	設立：昭和〇〇年設立、資本金：〇〇〇〇万円、従業員数：〇〇人、売上高：〇〇〇円 (令和〇〇年〇月期) 事業内容：ソフトウェア開発（WEB制作、カスタマーセンター、自動車部品製造など）

※会社概要は、設立年月日、資本金、従業員数、売上高、事業内容等を記載すること。

〇所見

<p>【視察の経緯】</p> <p>【視察の目的】</p> <p>【視察先】</p> <p>【その他】</p>

実績報告書

令和 年 月 日

宮崎県知事 殿

所在地
名称
代表者

印

令和 年 月 日付で締結した「女性・若者が生き生きと活躍できる企業」開拓事業業務委託契約書第9条第1項の規定により、実績を下記のとおり報告します。

記

- 1 企業訪問（WEB会議）件数 ○○件
本県への立地可能性がある企業の掘り起こし ○○件
- 2 宮崎県視察に参加した企業数 ○○社
(内訳)
 - 1回目 日時 ○○月○○日
参加企業数 ○社（会社名：○○、○○）
 - 2回目 日時 ○○月○○日
参加企業数 ○社（会社名：○○、○○）
 - ・
 - ・
 - ・
- 3 成果
- 4 課題・問題点等
- 5 その他